

令和7年7月4日

北陸圏広域地方計画推進室

中部圏広域地方計画推進室

「第2回北陸圏・中部圏の国土形成を考える会」を開催します ～新時代の日本海側と太平洋側の広域連携に向けて～

概要： 新たな広域地方計画については、北陸圏、中部圏において令和6年12月24日に「中間とりまとめ（素案）」を公表しました。検討については、令和5年9月に「北陸圏・中部圏の国土形成を考える会」を開催し、委員の皆さまから連携の重要性に関する様々なご意見をいただきました。その後の「令和6年能登半島地震の発生を踏まえた災害対応検討ワーキンググループ」や「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」などの新たな防災対策等の検討や「新しい地方経済・生活環境創生本部」における「地方創生2.0」などを踏まえ、この度、防災・産業・観光などの面において両圏域が相互に補完・連携すべき取組等について、改めて両圏の有識者から意見をお聞きする「第2回北陸圏・中部圏の国土形成を考える会」を開催します。

日時： 令和7年7月9日（水）10:00～12:00

場所： 富山県民会館 704 会議室
（富山県富山市新総曲輪4-18）

その他： 報道関係者は会議を傍聴いただけますが、カメラ撮りについては、冒頭のあいさつまでとします。取材を希望される場合は、別紙1を参照いただき、必要事項を記入の上、メールにて7月8日（火）15:00までに、お申し込みをお願いします。
（申込先）メールアドレス：hokuriku-localplan@hrr.mlit.go.jp

配布先： 富山県政記者クラブ、石川県政記者クラブ、福井県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、その他専門紙、中部地方整備局記者クラブ、東海交通研究会、長野県庁内会見場、飯田市記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、浜松市政記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重第二県政記者クラブ

〔問合せ先〕

北陸圏広域地方計画推進室 国土交通省北陸地方整備局

企画部 事業調整官 木村 一幸（きむら かずゆき）

広域計画課長 櫻井 直樹（さくらい なおき） TEL025-370-6687

中部圏広域地方計画推進室 国土交通省中部地方整備局

企画部 事業調整官 大竹 庸訓（おおたけ つねのり）

広域計画課長 山田 純弘（やまだ よしひろ） TEL052-953-8129

「第2回北陸圏・中部圏の国土形成を考える会」 参加者名簿

所属・役職	氏 名	備 考	
有限会社オズ 代表取締役 海の幸とやすらぎの宿 海月 女将	江崎 貴久	中部圏広域地方計画有識者会議 委員	
公益財団法人名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター長	奥野 信宏	中部圏広域地方計画有識者会議 座長	
公立大学法人公立小松大学 サステイナブルシステム科学研究科 教授	高山 純一	北陸圏広域地方計画有識者懇談会 座長	
(株)こみんぐる 代表取締役	林 佳奈	北陸圏広域地方計画有識者懇談会 委員	オンライン参加
国立大学法人名古屋大学 名誉教授 あいち・なごや強靱化共創センター長	福和 伸夫	北陸圏広域地方計画有識者懇談会 委員 中部圏広域地方計画有識者会議 委員	オンライン参加
国立大学法人富山大学 都市デザイン学部 教授	堀田 裕弘	北陸圏広域地方計画有識者懇談会 委員	
国立大学法人名古屋大学 未来社会創造機構モビリティ社会研究所 特任教授	森川 高行	中部圏広域地方計画有識者会議 委員	オンライン参加

(五十音順、敬称略)

取 材 要 領

1. 事前申込について

取材を希望される方は、メールに必要事項をご記入のうえ、お申し込み下さい。

(1) 申込は 7 月 8 日 (火) 15 時 00 分までにお願いします。

※申込期日に間に合わない場合は、取材ができない場合があります。

(2) メールには本文に以下の事項を記載してください。

- ・会社名及び部署名
- ・取材者の役職・氏名 (取材者全員の役職・氏名を記載願います。)
- ・連絡先 (電話番号、メールアドレス)

- ・申込メールアドレス `hokuriku-localplan@hrr.mlit.go.jp`



こちらからもアクセスできます。
(メールアドレス)

2. 取材時の留意事項について

(1) 受付場所・時間

- ・受付場所：富山県民会館 704 会議室 (富山県富山市新総曲輪 4-1 8)
- ・受付時間：9:45～

(2) 注意事項

- ・取材にあたっては、係員の指示に従い、会議の妨げとならないようご協力をお願いします。